

## 能登半島震災「今、自分たちにできることは」



狭山市駅前募金活動の様子

新年のご挨拶に代えて、このたび能登半島地震により、被害に遭われた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。被災された方々の救済、現地の復興に尽力されている皆様に深く敬意を表します。余震が続く中で不安で不自由な日々を過ごされている皆様の安全と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。フィグラール狭山FCでは、「自分たちにできることは何か」を話し合いました。

・日頃の生活での節電、節約    ・復興を目指すための募金活動    ・応援動画

意見を出し合い、まずは日頃の生活での節電と節約、応援動画を考えました。令和5年に練習試合をしてくださったチームの方々にも伝わるよう、微々たる応援かと思いますが、応援動画で少しでも励ましに思いをチームインスタグラムやホームページにてお伝えしております。また、1月13日(土)の夕方の時間に狭山市駅前にて募金活動を行いました。募金については、ホームページにて、入金金額と入金先について、ホームページにて掲載しております。どうか、一日も早い復興を願っております。

能登半島震災復興募金活動に埼玉県議会議員の中川浩先生にご指導、ご協力を頂きました

埼玉県議会議員の中川浩先生にいらして頂き、選手に募金の大切さや募金方法について詳しくご指導いただきました。中川先生には、事前事後指導を含めて、ご指導いただきました。長い時間、募金活動を共にしていただきありがとうございます。中川先生、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。